

幼稚園・保育所が変わります！

市では、少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化、施設の老朽化などの状況の中で、子どもの健やかな成長にとって大切な集団活動の確保、防災機能の強化などに対応するため、今後の幼稚園・保育所のあり方を、議会・保護者・施設の代表者、学識経験者などから構成される検討委員会で意見を広く取り入れながら検討を重ねてきました。

その結果、平成25年4月から、こども園を新たに2園開設し、幼稚園の一部で3歳児（年少）クラスを増設することとなりました。

新たなスタートに向けて、新入園児の募集も行います。申込方法などについては、4・5ページをご参照ください。

なお、こども園では、短児部と長児部^(注)で手続き方法が異なりますので、ご注意ください。

《（仮称）なるとうこども園》

現在運営中の成東幼稚園と成東保育所の2園を統合し、場所も新たにスタートします。3歳児（年少）クラスの短児部^(注)も開設します。

場 所 山武市成東210番地3外
（さんむ医療センター前）

定 員 230人



《（仮称）しらはたこども園》

現在運営中の緑海幼稚園、緑海保育所、鳴浜幼稚園、鳴浜保育所の4園を統合し、場所も海拔の高い位置へ移転してスタートします。3歳児（年少）クラスの短児部^(注)も開設します。

場 所 山武市白幡1919番地外
（児童保健院跡地）

定 員 200人



《日向幼稚園》

現在、幼稚園の受入年齢は、4歳児・5歳児の2年保育となっておりますが、新たに3歳児（年少）クラスを増設します。場所は変わらず、現在の園舎で運営します。



こども園とは…

こども園は、幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つため、保護者が働いている、いないにかかわらず利用できる施設です。

例えば、短児部^(注)の保護者が仕事を始め、長時間の保育が必要になった場合でも長児部^(注)に変更することにより、引き続き同じこども園に通園できるなど、一貫した幼児教育・保育を受けることができます。

（注）短児部とは、短時間保育児（従前の幼稚園児）をいい、長児部とは、長時間保育児（従前の保育所児）をいいます。